

報道関係各位

第 42 回日本伝統漆芸展

展覧会について

日本を代表する工芸として、永い歴史をもつ漆芸。日本伝統漆芸展は日本伝統工芸展の漆芸部会展として、伝統の継承とその錬磨、現代への応用を目指して開かれています。第 42 回となる今回は、東京・輪島・高松の 3 会場を巡回し、受賞作 7 点を含む全 82 点を展示いたします。

重鎮から新進まで漆工芸への飽くなき挑戦がうかがわれる本展覧会は、後継者育成に大きな貢献を果たしています。各地の伝統が育んだ地域性をも展望することができるまたとない機会です。磨き抜かれた技と美への探究を、どうぞ心ゆくまでご鑑賞ください。

| | |
|-------|--|
| 展覧会名 | 第 42 回日本伝統漆芸展 |
| 会 期 | 2025 年 2 月 1 日（土）～ 2 月 24 日（月・振休） *会期中無休 |
| 開館時間 | 午前 9 時～午後 5 時（入館は閉館の 30 分前まで） *最終日は 16 時閉館 |
| 入 館 料 | 一般 630 円（520 円）、高大学生 320 円（210 円）、小中学生 150 円（100 円） *（ ）内は 20 名以上の団体料金 |
| 主 催 | 公益財団法人輪島漆芸美術館 公益社団法人日本工芸会 |
| 後 援 | 文化庁 石川県 石川県教育委員会 輪島市 輪島漆器商工業協同組合 朝日新聞社 公益財団法人岡田茂吉美術文化財団 北國新聞社 NHK 金沢放送局 |

展示作品

受賞作 7 点を含む作品全 82 点

| | |
|------------------|---|
| 本件に関する お問い合わせ | 石川県輪島漆芸美術館 担当 北澤 〒928-0063 石川県輪島市水守町四十苅 11 番地 TEL: 0768-22-9788/FAX: 0768-22-9789 E-mail: urushiart@titan.ocn.ne.jp URL: https://www.art.city.wajima.ishikawa.jp/ |
|------------------|---|

代表的な作品



東京都教育委員会賞
蒔絵乾漆箱「秋水」／大角裕二



文部科学大臣賞
乾漆流動文鉢／北岡省三



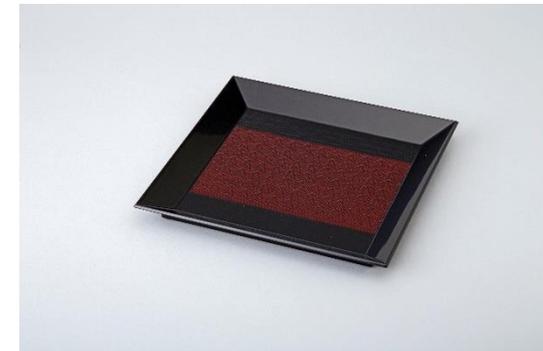
朝日新聞社賞
乾漆消粉透かし蒔絵盛器「鉢」／須藤靖典



奨励賞 石川県輪島漆芸美術館賞
乾漆盤「夜航」／伴野 崇



沈金棗「千鳥」
前 史雄（重要無形文化財保持者）



網代方盆
小森邦衛（重要無形文化財保持者）



漆象嵌銘々盆「玉響」
山岸一男（重要無形文化財保持者）



沈金箱「仙人草」
西 勝廣（重要無形文化財保持者）

関連イベント

●開会式

日 時 1月31日(金) 午後4時～

会 場 当館エントランスホール

●列品解説

2月 2日(日) 田中 義光 氏(鑑査委員)

2月16日(日) 寺西 松太 氏(審査・鑑査委員)

【いずれも午後1時30分から *要入館券】

●メモリアルパネル展・鬼わんじまぬりえ展

日 時 2月1日(土)～ 2月11日(火・祝)

会 場 当館講義室 *入場無料